

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果 2025年度版

(こども園・保育所等・小規模保育)

1 評価機関

名称	特定非営利活動法人 ACOBA
所在地	千葉県我孫子市本町3-4-17
評価実施期間	令和7年11月1日～令和8年3月31日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名称 (フリガナ)	浦安市立猫実保育園 ウラヤスシリツネコザネホイクエン		
所在地	〒279-0002 千葉県浦安市北栄3-31-14		
交通手段	東京メトロ東西線 浦安駅 下車 徒歩8分		
電話	047-353-2152	FAX	047-353-2538
ホームページ			
経営法人	浦安市		
開設年月日	昭和54年 4月 1日		
併設しているサービス	延長保育、産休明け保育、発達支援保育、アレルギー対応給食 家庭的保育事業(保育ママ)連携園		

(2) サービス内容

対象地域									
定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	11	15	17	17	21	22	103		
敷地面積	1209.08㎡			保育面積			638.65㎡		
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育		夜間保育		
	休日保育		病後児保育		一時保育		子育て支援		
健康管理	内科健診、歯科健診、尿検査、身体測定、爪・頭髪検査								
食事	自園調理、午前おやつ(0.1.2歳児)、昼食、午後おやつ 離乳食、アレルギー対応食								
利用時間	7:00~19:00								
休日	日曜、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)								
地域との交流	地域子育て支援(園庭開放、にゃんにゃん広場、ぴちにゃん広場) 猫栄げんきっこの会、北部小学校、子育てサロン								
保護者会活動	令和5年度より保護者会(父母会)はありません								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	21	23	44	
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	24	1	1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
	0	4	0	
				専門職員以外14

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	入園希望月の前月10日までに必要な書類を揃えて 保育幼稚園課 認定・入園係に提出		
申請窓口開設時間	8:30~17:00		
申請時注意事項			
サービス決定までの時間	利用調整会議後前月20日頃に利用調整結果を通知		
入所相談	保育幼稚園課 認定・入園係		
利用代金	0から2歳児クラス 市が定めた利用者負担金を支払う		
食事代金	3から5歳児クラス 4,500円		
苦情対応	窓口設置	苦情受付担当者：園長 苦情解決責任者：保育幼稚園課長	
	第三者委員の設置	福祉部社会福祉課	

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>保育理念 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と共に子どもの生きる力を育む ・安心して子育てできる地域の拠点としての保育園を目指す 保育方針 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人を大切に、生涯にわたる人間形成の基礎を培う ・地域の人々や関係機関と協力しながら地域に根付いた保育園作りをする ・倫理観に基づいた職員の意識向上を図り、養護と教育の一体的な保育を展開し、その質を高め充実させる </p>
<p>特 徴</p>	<p>浦安市内では元町地区の東西線の浦安駅から近い場所にあります。市立園の中では一番規模が小さく、定員103名のアットホームな雰囲気のある園です。各学年単学級で子ども同士クラスを超えた繋がりががあります。職員同士も日常的に協力し互いを尊重し合い連携できる風土があります。また、周辺地域は子育て世帯が多く、転出入も多い地域です。地域のニーズに応じた「地域に開かれた保育園」を目指し、毎週園庭開放を行ったり、妊婦や0歳児の保護者を対象とした集まりを開催するなど、地域子育て支援にも力を入れ運営しています。</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・猫実保育園は市立保育園の中では規模が小さいアットホームな温かい雰囲気の保育園です。職員は若手から経験豊富な職員までおり、保育士、看護師、栄養士、給食員などの専門職員も含め、全職員で連携し保育にあたっています。 ・全体的な計画に基づき、指導計画を作成し0歳～就学前までの子どもの成長発達を見通した連続性のある保育を実践しています。 ・日常的に異年齢交流の機会が多く、大きいクラスの子どもの小さいクラスの子どものお世話をしたり一緒に遊ぶことで親しみを持ち、憧れや思いやりの心が育まれています。 ・食に対する興味関心が深まるよう様々な食育活動を行っています。その中で、作り手（給食員等）との交流を積極的にもち、子ども達が親しみをもつことで、更に食への関心が高まるよう取り組んでいます。 ・日々の保育の様子や保育のねらい等については、園だより、クラスだより、ドキュメンテーション等で保護者の方に発信し共有しています。 ・安全対策として門には電子錠を設置し、保護者はネームプレートの着用を徹底しています。また、様々な状況を想定した防犯訓練を計画的に実施しています。災害時を想定した避難訓練毎月1回以上実施し、全職員が迅速な対応が出来るよう非常事態に備え取り組んでいます。 ・猫実保育園は浦安中学校区に属しており近隣の小中学校、こども園や保育園と連携し年間を通して交流があり、地域の中で共に子ども達を育てています。また、小学校との滑らかな接続を意識した連携を行っています。 ・猫実保育園は地域に開かれた保育園を目指しています。地域子育て支援として、毎週火曜日に園庭開放を行うとともに、毎月妊婦さんや赤ちゃんや保護者が集える機会や、保育園のホールで交流できる催しを行い、多くの方に利用していただいています。

福祉サービス第三者評価総合コメント

2 猫実

特に力を入れて取り組んでいること

1. 相手の立場に立ったきめ細かな対応で、コミュニケーションの良い園運営

当園は浦安市立7保育園の中で一番規模の小さい保育園であるが、定員は100名余りの程よい規模で、職員間・保護者ともコミュニケーションの取れた、風通しの良い園である。園長は毎朝玄関に立ち、保護者が気軽に声をかけられるような雰囲気づくりで、保護者だけでなく職員にも慕われている。

園では何事も相手の気持ちに配慮して「どうすれば理解しやすいか、気持ちよく受け止めてもらえるか」を念頭に置き、分かりやすい掲示物・備品の配置や資料づくり、説明方法などにも気配りしている。この取り組みがコミュニケーションの良い園運営に繋がっているものと考えられる。東西線浦安駅から徒歩8分と恵まれた立地にあるが、園庭も確保されこども達はのびのびと過ごしている。

2. 地域に開かれた保育園

園の理念として「安心して子育てできる地域の拠点としての保育園を目指す」を掲げて、地域と関りながら、働く保護者を支える活動を行っている。プレママや新米ママを対象とした月1回のにゃんにゃん広場を開催、園庭開放を毎週開催し、園児と地域の親子の触れ合いの機会に役立っている。ねこざね通信で子育て情報を配布している。市内の中高生の職場体験を受け入れたり、近隣の私立保育園に当園の園庭を利用してもらい、高齢者の方に正月遊びを教えてもらう機会を設けている。また、保育士が地域へ出向き出前講座の講師を務めるなどの活動もしている。今後も地域のニーズを取り入れてより充実した活動にしていきたいと考えている。

3. 家庭的温かい雰囲気の中での保育と保護者に寄り添う支援

各学年1クラス編成で、家庭では味わいにくい兄弟のようなつながりを経験できる。家庭と保育園の生活が切れ目なくつながるよう、未満児は個々のペースを大切にしている。成長に応じて集団生活のリズムに慣れていくようきめ細かく対応している。応答的保育を心掛け、保護者にもわかりやすく子育てのアドバイスをしよう心掛けている。アンケートでは、保護者からは愛情を持って一人ひとりに丁寧に向き合ってくれて安心と評価され、先生方があたたかいと評判である。先生と保護者の距離が近いなどの声が寄せられている。

4. 人材育成への積極的な取り組み

質の高い保育を継続する為には何といたっても人材育成が肝要であり、浦安市では「浦安市保育園職員研修計画」を定め、保育園職員として求められる力を身につける研修が体系化されている。各職種、役職や経験別に研修目標や内容が定められ、職場内研修の充実を図るとともに、外部研修への参加の機会の確保を義務付けている。園では主に「浦安市保育園職員研修」の多数の年間研修テーマの中から、各職員に応じた研修に参加を促すとともに、園内研修はOJTや会議等で研修報告を行うなどして職員間で学びあっている。個別育成目標は主に目標管理シートを用いて役割に応じた目標を設定し、年2回の園長面接を行い育成とキャリアアップを支援している。職員にとっては恵まれた環境にあり、このような取り組みは仕事のやりがいにも繋がっている。

さらに取り組みが望まれるところ

1. 保護者へのリスク管理対策に関する情報提供について

年間計画に沿って防災、避難、不審者対策訓練を行っている。園だよりや写真を活用して情報発信を行っている。近年、地震や豪雨などの災害が頻発していることで、安全対策への関心や不安が高まっており、訓練の具体的な動きなどを知りたいという希望がある。今後は、動画や具体的な場面ごとの説明などを行い、より分かりやすい情報提供を進めていくことを期待したい。

2. ICTの活用促進

保育支援ソフトを導入し、保護者とはアプリを登降園管理や各種コミュニケーションに活用している。また、各クラスにノートパソコンを複数台導入するなどして園のインフラ整備を進めている。保護者からは「さらに活用拡大を図ってほしい」との要望も多く、また職員間の情報共有、業務の効率化の面でも関係部門で協議して、活用分野拡大の促進を期待したい。

(評価を受けて、受審事業者の取り組み)

- ・今回第三者評価を受けたことは保育運営、保育内容を振り返る良い機会となりました。ご意見や改善点については共有し、話し合っていきたいと思います。
- ・避難訓練や不審者対応等、安全対策の取り組みに関する情報提供が課題としてあげられました。現在計画的に行っている訓練の内容を、可能な範囲でわかりやすく保護者にお伝えできるよう検討していきます。
- ・ICT化につきましては、徐々に進めている所ですが、今後も関係機関と協議し更なる活用を積極的に検討していきたいと思います。
- ・アンケート調査が紙ベースであったため今後はウェブにさせていただけると、より多くの方からご意見が頂けると感じました。

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目				
				☑実施数	☐未実施数	☒非該当		
I	福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	理念・基本方針の周知	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4			
				2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3			
		2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	7			
				3 管理者の責任とリーダーシップ	4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4		
		4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	3			
				6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7			
				浦安市立 職員の質の向上への体制整備	7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	5		
				8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4			
				9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	5			
II	適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示	10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3			
				11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	4			
				利用者満足度の向上	12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4		
			利用者意見の表明	13 苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	4			
		2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取り組み	14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	3			
				15 提供する教育及び保育の標準化	提供する教育及び保育の標準の実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4		
		3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2			
				17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4			
		4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価	18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4			
				19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5			
				20 項目別実施サービスの質	20 子どもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6		
				21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5			
				22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5			
				23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5			
				24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。	4			
				25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	6			
				26 特別な配慮を必要とする子どもの教育及び保育が適切に行われている。	6			
				27 保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。	4			
				28 家庭との連携が十分図られている。	3			
				29 地域社会との連携が十分図られている。	3			
				30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	3			
				子どもの健康支援	31 子どもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3		
		32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	4					
		33 食育の推進に努めている。	5					
		5 安全管理	環境と衛生	34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3			
				35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4			
			災害対策	36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6			
		6 地域	地域子育て支援	37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	5			
				計	159	0	0	

☑実施数 ☐未実施数 ☒非該当

項目別評価コメント（こども園 保育園 小規模保育）

（利用者はこども・保護者と読み替えて下さい）

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。 非該当

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体（パンフレット、ホームページ等）に記載されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>（評価コメント）</p> <p>浦安市立保育園の理念・方針を受けて、当園では「①保護者とともに子どもの生きる力を育む②安心して子育てできる地域の拠点としての保育園を目指す」という理念を掲げている。理念は各種広報物や、園内に掲示し、繰り返し職員や保護者にも説明し周知されている。職員会議の議事録には毎回理念・園目標を表記して、職員の理解を深め実践に繋げている。</p>	
2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>（評価コメント）</p> <p>入園時及び春の懇談会で「入園のしおり」や「全体的な計画」を配布し、園の理念や保育方針について説明し、毎月配信している「園だより」等にも記載して理解を深めている。今回の保護者アンケートでは94%の方から「説明を受け知っている」との回答で周知度は高い。6%の方は「説明は受けたが覚えてない」等であった。</p>	
3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的の説明し、全職員に周知されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 年度終了時はもとより、年度途中にあっても、あらかじめ定められた時期、手順に基づいて事業計画の実施状況の把握、評価を行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>中長期計画は市の「子ども子育て支援総合計画」の中に位置づけられており、「保育所保育指針」やガイドライン等に沿って運営されている。当園では全体的な計画を基に年間指導計画をはじめ諸計画の作成に当たっては、関係職員で話し合い、月ごとに振り返りを行っている。実施に当たっては各種チェックリストを併用するなどして確実に期している。</p>	
4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組む指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>（評価コメント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に「目標管理シート」を用いて具体的な育成目標を設定して、毎年5月12月に園長との面接を行い、職員が自ら主体的に取り組めるよう助言等を行っている。本人の取り組みの状況や成果についても確認しながら、目標が達成できるよう支援している。 ・リーダー会議等では課題を設定してワークショップなどを通じて考える機会も設けている。 ・職員研修についてはそれぞれのレベルに合わせて計画的に各種の研修に参加できる等、恵まれた環境にある。 	
5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>（評価コメント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全国保育士会倫理綱領」の読み合わせをしたり、職員トイレに掲示し意識できるようにしている。 ・市職員の服務規程、市のコンプライアンス行動指針などに沿って運用している。 ・「猫実保育園個人情報に関する書類の管理について」の書類があり職員に周知している。 	
6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みを行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>「浦安市の保護者連絡システム」アプリを導入し、登退園管理や保護者とのコミュニケーションに活用している。「連絡帳」等のアプリ活用拡大についての保護者の要望も多く、各クラスにノートパソコンを複数導入するなどして園のインフラ整備を進めている。ICT化の促進による業務効率化は今後の課題と思われる。福利厚生や休暇などは浦安市の規定に沿って適切に運用されており、職員からのヒアリングでは「働き甲斐のある恵まれた職場、ここで働けて良かった」との声も聞かれた。</p>	

評価項目		標準項目	
7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に 行い、職員評価が客観的な基準に基づいて 行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の育成については浦安市の研修体系が整えられており、計画的な人材育成が図られている。 ・各人の育成や評価については園長が目標管理シートをもとに面接し、達成度を職員と一緒に確認しながら振り返りを行っている。 ・浦安市の人事評価基準に応じた業績評価および能力評価がされている。 			
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的 な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント)			
園児の予定人数、支援の必要な子どもなどを考慮して市の担当課と協議して確保している。新規職員は4～5日間の市での研修後配属され、園では「新人対応マニュアル」を活用し、OJTを軸に育成している。新人研修に参加後はレポートを提出するなどして、習熟度を見ながら温かく指導に当たっている。			
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、 研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	中長期の人材育成計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職種別、役割別に能力基準を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別育成計画・目標を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・「浦安市保育園職員研修計画」には、保育園職員として求められる力を身につける研修が体系化して示されている。各職種、役職や経験別に研修目標や内容が定められ職場内研修の充実を図るとともに、外部研修への参加の機会の確保を義務付けている。 ・園では「浦安市保育園職員研修」の年間研修計画に階層に応じた研修に参加するとともに、職員会議等で研修報告を行い職員間で学びあっている。 ・個別育成目標は主に目標管理シートを用いてそれぞれの役割に応じた目標を設定し、実践後の振り返りと評価を次に活かせるようにしている。 			
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、 子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの尊重や基本的人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	日常の援助では、個人の意思を尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が意識できるよう、「全国保育士会倫理綱領」の読み合わせや「人権擁護のチェックリスト」を用いた研修等を行っている。また、日常的な場面を想定したディスカッション等を行い、職員同士が意見を出し合い話す機会を設けている。 ・職員同士が人権を意識した関わりを常に意識出来るよう、互いに声を掛け合い協力し合える風土づくりを心がけている。 			
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の利用目的を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・浦安市保育園のサイトに「個人情報取り扱いについて」の基本ルールが明示され、個人情報の取り扱いについては入園のしおりに掲載し説明している。 ・市立保育園共通の個人情報マニュアルがあり、毎年読み合わせを周知している。 ・個人情報を含む書類は書庫で適切に管理している。 ・ボランティア、実習生等には、書面を用いて説明し、誓約書を交わしている。 			
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、 取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝園長が玄関に立ち保護者が気軽に話せる雰囲気づくりに心がけ、今回の保護者アンケートでも風通しの良い園運営に高い評価を受けている。 ・年1回以上、必要に応じて担任との面談が行えるようにしている。また、月1回保育カウンセラーが来園し、保護者の希望に応じ面接を行っている。 ・年に1回アプリを用いて保護者アンケートを実施している。また、行事ごとのアンケートを実施し保護者の意見を把握している。 ・5年に1度第三者評価を受審し保育の質の改善に努めている。 			
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・「浦安市立保育園苦情対応マニュアル」があり、職員会議で読み合わせを行い職員に周知している。苦情があった場合はマニュアルに沿って対応している。 ・苦情解決体制が整備されており、重要事項説明書に明記されており、園の玄関にも掲示している。 ・園内に苦情・ご意見受付のポストが設置されている。今回の保護者アンケートで、「苦情対応窓口を知っていて言いやすいか」の間には、質問の性質上か「はい」は約6割となっているが、「はい」以外の回答でも「誰かは覚えてないが、言いやすい雰囲気」などと肯定的なコメントが多い。 			

評価項目		標準項目	
14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・指導計画、月週案などの保育内容に沿って、課題に対して定期的に評価反省を行ない、改善に努めている。 ・保育の質のガイドラインを用いて、個人やクラス等で自己評価を行い、保育の質の向上に努めている。 ・5年に1度第三者評価を受審し保育の質の改善に努めるとともに、結果を公表している。 			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・市立7園共通のマニュアルと園で作成したマニュアルがある。市立園のマニュアルは園長副園長会議で適宜見直し、園のマニュアルは年度初めに職員会議等で確認し必要に応じて見直しを行っている。 ・各マニュアルは見やすく配置され、職員会議等で読み合わせや確認を定期的に行っている。 ・新人対応マニュアルがあり、新人の育成時活用されている。 			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して見学日を設定し対応している。見学時にパンフレットと地域向けおたよりを配布している。また、よくある質問事項については見学説明書に盛り込み、更に個別的な質問にも応じるよう丁寧な対応を心がけている。 ・猫実通信や園だより、園庭開放などの情報は興味を引くように拡大コピーして、園の入口掲示板に見やすく掲示されている。 ・ホームページではYouTubeで園の様子を動画配信している。 			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・重要事項説明書、入園のしおりに基づき入園時に詳しい説明を行っている。 ・重要事項の内容の説明について確認した旨、保護者に署名をいただき、その他保育に必要な事項については同意書で確認している。 ・入園面接時に保護者の要望や意向を聞き取り、記録している。 ・各種提供資料は分かりやすく編集されており、保護者アンケートでは8割以上の保護者から肯定的な回答を頂いている。 			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント)			
全体的な計画は、浦安市子ども子育て支援総合計画、浦安市就学前「保育・教育」指針いきいき☆浦安っ子、園の保育理念、方針を基に作成している。園の実態に即した計画になるよう、リーダー会議、学年会議、職員会議で振り返り、見直し、翌年の計画に反映する。			
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要なこどもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント)			
全体的な計画を基に、年間指導計画は各クラスで作成している。職員会議で学年の繋がりと発達の連続性を重視した計画となっているかを検証している。月案、週日案は、クラスで話し合い、こどもの様子に合わせ、適宜見直し、修正している。月末に各学年の振り返りを行い、月1回の職員会議でも協議し、共有する流れが定着している。未満児、特別に配慮が必要なこどもには個別支援計画を作成している。			
20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容及び方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場所が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に遊べる時間が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育者は、こどもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。
(評価コメント)			
こどもの主体性、興味に応じた環境設定について職員会議で話し合い、園内で事例研修も行っている。各クラスはこどもの目線や動線を取り出せるようにおもちゃや絵本を配置し、発達にあった遊びが十分に楽しめるよう環境を整えている。保育士は先駆けて声を掛け過ぎないよう意識して見守り、子ども達が自分で考える時間を大切にしている。			

評価項目		標準項目	
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
毎日の連絡ノートで、一人ひとりの生活リズムを把握し、園と家庭が24時間連続するように配慮している。朝の登園時間に差があり、個々それぞれの生活時間に差があるこども達に対しては、離乳食や睡眠の時間などに気をつけている。クラス前につくしこ広場ボードを掲示し、保護者の悩みや困りごとの対処法を保護者同士が伝え合える取り組みを行っている。夕飯の仕度についてや、お風呂から出ずに困っているなど、家庭での困りごとにママたちがお互いにアドバイスし合い、ほっとするスペースがある。			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周囲の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
身の周りのことを自分でやりたい気持ちを汲んで、こどもたちが自分でやれる環境を整えている。できない時、保育士はさりげなく手助けをし、達成感を味わえるようにしている。建物の都合で、3歳児はトイレが遠くなるため、2歳児クラスは、家庭と協力しながら、トイレトレーニングを積極的に行う。オムツからパンツへの移行はこどもの大きな自信につながる。			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
3歳児に人気の遊びは、なりきり遊びで特にディズニープリンセスが人気である。衣装を着て小物を持って遊ぶ。その際の小物などは、職員の手作りもある。5歳児クラスでは、一人ひとりのケースがあり、その中にブロックなどで作った作品を保存し、翌日も遊びが続くように工夫している。園庭では、縄跳び、ボール遊び、砂遊びなど、それぞれが好きな遊びに夢中になって遊べるように、保育士が見守りながら一緒に遊んでいる。廊下の壁面に、各クラスの日々の活動の写真を掲示し、保育の記録を紹介するドキュメンテーションになっている。園だよりでも保護者に伝えている。			
24	身近な自然や地域社会と関わるような取組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
(評価コメント)			
公民館内にある図書館に出かける。市のバスを利用して、遠方の市内の公園や卒園遠足では葛西臨海公園に行く。園庭に置いてあるプランターで季節の花や野菜を育てる。園の秋祭りは、園庭で開催し、地域のよさこいグループが参加する。はっぴを着て、お店屋さんになる楽しいイベントであるが今年は、雨で中止になった。段ボールで枠を作り公園で見つけたドングリで、クリスマスリースを制作している。園玄関にめだかとおエビの水槽があり、えさやりは5歳児のお当番さんの仕事になっている。夏は砂場で泥遊びをする。園庭の隅にみかんの木があり、実をつける。			
25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、こども達同士で解決するように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが役割を果たせるような取組みが行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。
<input checked="" type="checkbox"/>	異年齢のこどもの交流が行われている。		
(評価コメント)			
3歳児クラスのベランダから園庭にでるところにベンチを設置し、友達を待つ場所にするなど、自然に待つことや順番を守ることができるように工夫している。手を洗う、給食を順番に取るなど、生活の中で、順番を守るなどのルールが身に付くよう意識している。意見のぶつかり合いやけんかは子ども同士で解決できるように、そばで見守るようにしている。気持ちの切り替えが難しい時は、保育士が落ち着くようお互いを離したり、思いを受け止め、代弁することもある。登園後の園庭遊びや、夕方の合同保育で異年齢で過ごすことが日常になっている。以上児交流のキッズはお世話をした手伝う機会になっている。			
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関わりに対して配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。		
(評価コメント)			
個別指導計画を作成している。職員会議や日々の保育でも情報共有を行い、きめ細かい対応をしている。毎月市の保育カウンセラーが来園し相談できる仕組みが整っており、保育のアドバイスを受けることもできる。保護者から、発達上の相談を受けた時は、保育カウンセラー、こども発達センターなどを紹介することもできる。園とこども発達センターや民間療育施設を併用していることもある。			

評価項目		標準項目	
27	保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当職員の研修が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	年齢の異なるこどもが一緒に過ごすことに配慮している。
(評価コメント)			
保護者は登降園時刻をQRコードの読み取りと確認表に記入を併用し、漏れがないようにしている。事務所窓口、朝・タサポーターの当番者を掲示し、保護者に周知している。職員は引き継ぎ事項を口頭と引き継ぎノートで確認、共有し、保護者へ伝え漏れがないように注意している。伝え忘れた場合は、電話で伝えることもある。合同保育時はこどもの人数だけでなく、こどもの状況に応じて安全に過ごせるように職員を配置し、延長保育時間だけのおもちゃを用意するなど配慮している			
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、こどもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	
(評価コメント)			
園長か副園長が必ず玄関で親子を迎える。挨拶を交わし、話やすい雰囲気を作り、登園時の親子の様子を気にかけている。個人面談は全園児対象で年1回以上実施する。通年受け入れている未満児対象保育参観、以上児対象保育参加は年2回実施しており参加率は7割～8割となっている。クラス懇談会は年度初めと終わりに実施している。父親の参加も増えている。また祖父母の参加希望もある。参加や参観後に保護者から、発達の状態や登園時の行き渋りなどの相談がある。相談内容は、担任、副園長、園長が丁寧に答えており、必要に応じて記録している。内容によっては、関係機関と連携する。			
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	就学に向けて、保育所等のこどもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。(小規模事業所は該当せず 非該当区)
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定こども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。(小規模事業所は該当せず 区)
		<input checked="" type="checkbox"/>	
(評価コメント)			
地域の中高生の体験学習を受け入れている。体験学習後に中学生から歌のプレゼントや高等学校への招待などの交流がある。社会福祉協議会のボランティア会員が正月遊びを教えに来てくれる。職員が出前サロンで公民館に出かける。げんきこの会では地区の私立保育園、こども園の年長児、職員が定期的に交流する。職員の情報交換や連携した接続を目指す中学校校区「園小中連携の日」がある。保育要録を作成し、就学先へ送付する。年長児は小学校体験をする機会がある。			
30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこどもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	虐待被害にあったこどもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	
(評価コメント)			
毎朝の視診であざやケガ等を確認する。気になることがある時は保護者に聞くこともある。こどもの言葉にも注意し、親子の関わりを知るように努めている。浦安市虐待防止マニュアルの他に「園での不適切のガイドライン」を園長会と各園有志で作成中、令和8年度に完成予定。保護者から育児の悩みの相談がある時は、場合によって関係機関と連携しながら対応する体制が整っている。親子が孤立しないように丁寧な対応を心掛けている。			
31	こどもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じてこどもの健康状態を観察し、記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	
(評価コメント)			
看護師は朝と午睡後にクラスを巡回し、健康状態を確認する。年2回嘱託医による内科検診、歯科検診を実施し、個人ごとに記録している。6か月未満児は月1回は嘱託医が検診を行う。ほけんだよりで歯磨きの大切さや方法など、こどもの健康に関する情報を発信している。小さなケガも状況説明をしっかりとってきて安心と保護者は感じている。職員会議でSIDS研修を行う。午睡時は年齢に応じた分間隔で目視と体に触れ、記録を取る。保護者に入園時に午睡時のSIDSチェックについて説明する。SIDS対策ポスターを掲示し、注意喚起している。			
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、そのこどもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医やこどものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント)			
感染症発症時は看護師の主導で浦安市保育園業務継続計画(BCP)に沿って対応する。発熱や嘔吐などの体調不良時は、看護師のアドバイスを聞き、保護者に連絡し、お迎えをお願いすることもある。職員会議で体調不良時の対応研修をしている。園玄関に本日の感染症罹患報告を掲示し、キッズビューでも感染症情報を配信している。必要に応じて、保育幼稚園課、市川保健所に報告し指示をおおぐ。看護師が救急用薬品や材料等は管理し、使用期限は適宜確認している。			

評価項目		標準項目	
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員との関わりなどに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもなど、一人一人の子どもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のある子どもの誤飲防止など細かい注意が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント)			
市立7園統一の献立だが、行事食などは園独自の献立を採用している。栄養士が以上児クラスで食材の紹介などをするねこもぐデー、給食やおやつが選べるにゃんにゃんレストランを開催している。給食室の前に飾っている20種類の給食お誕生日カードは給食員の手作りで、誕生日も楽しめる。お魚ウィークなど、猫実の名から楽しいネーミングの食育活動を行っている。収穫したさつまいもは、園庭での焼き芋体験に活用している。「全部たべたよ」と子どもが教えてくれ、偏食がなくなってきたと保護者の声もある。「食」に関するアンケートを実施し、食への関心につなげている。			
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	室内外の整理、整頓がされ、子どもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント)			
各部屋に室温・湿度計、加湿器を設置している。夏は各箇所の熱中症指数を測り、安全で安心して遊べる環境を整えている。各部屋の清掃は、クラスの状況に応じて一日1回以上行う。砂ぼこりが多く、玄関・廊下は必要に応じて一日何回も清掃する。清掃記録は見えるように掲示している。各保育室は、床に物が散乱してないよう、整理整頓を心掛けている。おもちゃ棚の高さは子どもの目線に合わせ、おもちゃのイラストをはり、子どもが自分で取り出し、片付けられるように、玩具別に収納している。必要に応じてアルコール消毒をする。看護師の手洗い指導で、正しい手洗い習慣が身につくよう指導している。			
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	設備や遊具等保育所内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント)			
毎朝遊具等の見回り点検を行う。毎週土曜日にリストに沿って用具点検を行う。学年別事故防止チェックリストで安全確認をしている。事故発生時は、事故報告書を作成しクラスで改善点などを話し合い、朝の打ち合わせ、職員会議で共有し、事故防止に努める。ヒヤリハットはキッズビューに記録し職員で共有する。各クラスごとにヒヤリハットマップを作成している。不審者訓練は、職員の動きを重点に訓練を行う。正門電子錠は、事務室内モニター確認、保護者カードと名前確認後に開錠することを徹底している。年1回は警察官協力のもと不審者になり不審者訓練を行う。			
36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント)			
災害発生時は浦安市BCPに従って対応する。当園は液状化しにくい地域であるが、江戸川洪水浸水想定区域なので、洪水対策を策定している。洪水や高潮の場合は、園舎2階へ避難する訓練を行っている。園独自の消防計画を作成している。クラスに職員の役割分担表を掲示し一目で各々の役割がわかるよう工夫している。地震・高潮・火災などの避難訓練と防犯訓練、災害伝言ダイヤルの訓練を毎月実施している。猫実保育園概要に非常災害時の安全対策や対応を記載し、保護者に周知している。			
37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
(評価コメント)			
当地区は初めて浦安市に住む人も多く、子育て世代が多い地域であるが、集合住宅が立ち並ぶこともあり、転出入が多い地域ともなっている為に、保育園を仲間づくりの場にしたいと園長は考えている。公民館や子育て支援センターでの出前講座や毎週実施している園庭開放は、園児と遊びに来た親子が一緒に遊ぶ良い機会となっている。妊婦と0歳児対象のにゃんにゃん広場は月1回園ホールで遊びながら気軽に育児相談もできる。園長はこれからは園見学を定期的に行い、体験的保育もやるなど、地域とのつながりが持てるような取り組みを広げていきたいと考えている。			